

あいおい保険グループ 中期経営計画(2007~2008年度)
【「お客様本位の会社」に向けた会社改革 - IOI Quality for the Customer - 】策定

2007年5月31日

あいおい損害保険株式会社(社長 児玉 正之)は、2007-2008年度の2カ年を計画期間とした中期経営計画【「お客様本位の会社」に向けた会社改革 - IOI Quality for the Customer - 】を策定しました。

付随的な保険金の支払い漏れ等により、保険会社の業務の根幹である適正な保険金支払及び適正な保険募集に対するお客様からの信頼が大きく揺らいでいる中、弊社は全ての業務・仕組み・枠組みをお客様の視点で見直し「お客様本位の会社」に生まれ変わるため、中期経営計画を基本として、あいおい保険グループ全社を挙げて会社改革に取り組んでまいります。

1. 「お客様本位の会社」に向けた会社改革の基本方向

会社改革の基本方向	
お客様からの信頼回復に向け、お客様の視点で全ての業務・仕組み・枠組みを見直し、「お客様本位」の会社に生まれ変わります	
経営	経営の軸足を「お客様からの評価・信頼・支持」を優先するお客様第一へ変えます
組織	お客様接点を基点に、マーケットに近く、「お客様の声」を反映する組織に変えます
社員	お客様に安心と安全をお届けする保険プロフェッショナルに変わります
代理店	共にお客様のリスクをマネジメントし、共に成長するビジネスパートナーに変わります

2. 中長期ビジョン

2010年代初頭に目指す姿	
「お客様本位」「お客様に一番身近な保険会社」を原点に、保険事業を通じ、お客様に安心と満足を提供し、地域社会と共に成長する保険グループを実現します	
国内損保事業	
収入保険料	1兆円
修正利益	600億円
修正保険引受利益(1)	400億円
修正資産運用利益(2)	200億円
<small>1 保険引受利益 + 異常危険準備金積増額 2 利配収入 - 積立保険料等運用益 - 投資経費</small>	
海外保険事業	
海外収入保険料(3)	1,000億円
修正利益(4)	50億円
<small>3 現地グロス保険料 4 海外保険引受利益 + 資産運用益</small>	
生命保険事業	
保有契約高	10兆円
経常利益	100億円

3. 中期経営方針および中期経営戦略の柱

中期経営方針

お客様本位の会社生まれ変わり「健全なる成長と収益の持続的拡大」を実現します

お客様接点における業務品質向上と利便性向上に向けて、全ての業務プロセスを抜本的に改革し、「お客様本位の会社」を創り上げます

自動車保険分野を核とした強みの再構築とお客様のリスクとニーズに基づくコンサルティングの実践によりお客様基盤を確保・拡大します

生産性・効率性の高い事業運営の実現と資産運用力の強化により安定的な収益基盤を確立します

コンプライアンスの徹底と保険専門知識の向上を基本としたお客様第一主義の実践により、お客様から信頼・感謝される人材基盤を確立します

あらゆるステークホルダーからの信頼性向上と経営の健全性・透明性向上に向け、内部管理態勢の強化を基軸とするコーポレートガバナンス改革を実現します

中期経営戦略の柱

**「お客様本位の会社」
に向けた
3つの改革**

- 1. お客様からの「評価・信頼・支持」を全てに優先する『意識の改革』
- 2. お客様の視点で全ての業務、仕組み・枠組みを見直す『業務プロセスの改革』
- 3. 健全性・透明性の向上に向けた『経営の改革』

**「健全なる成長と
収益の持続的な拡大」
に向けた
3つの強化**

- 1. お客様接点の強化による募集態勢の再構築と、指導・支援態勢の強化
- 2. お客様満足度向上に向けたわかりやすい商品・サービスの開発・提供と、損害サービス力の強化
- 3. お客様第一を実践し、保険専門知識とコンサル能力の高い人材基盤の拡大

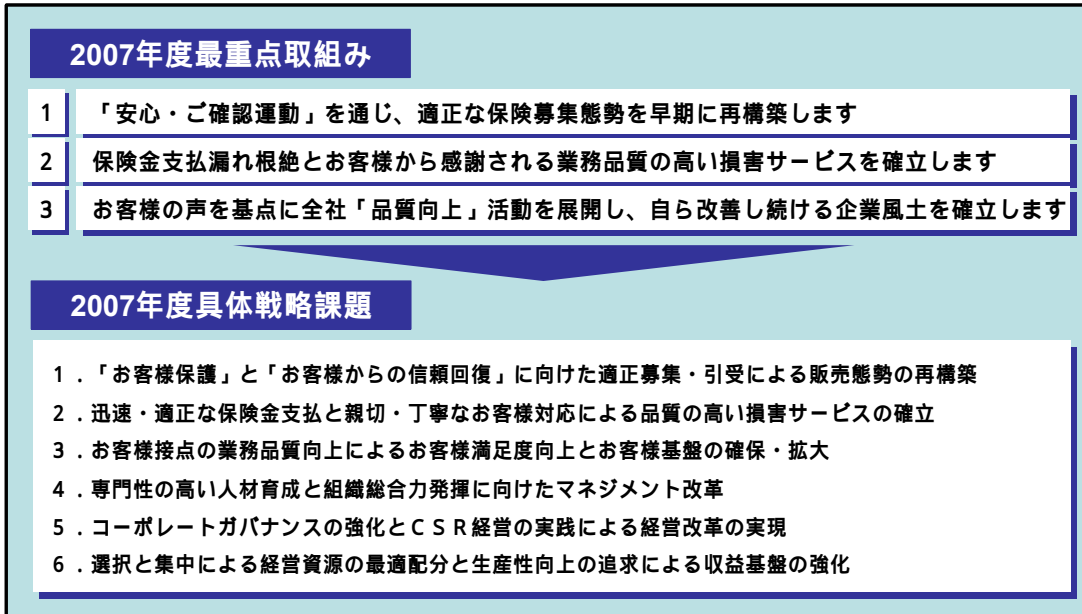
**「新たな飛躍」
に向けた
3つの挑戦**

- 1. 資産運用力の強化と生保・海外事業の拡大によるグループ経営の実現
- 2. 環境変化に応じて隆起する優質チャンネルとの積極的な連携
- 3. お客様ダイレクトアクセス機能の活用による新たなビジネスモデルの確立

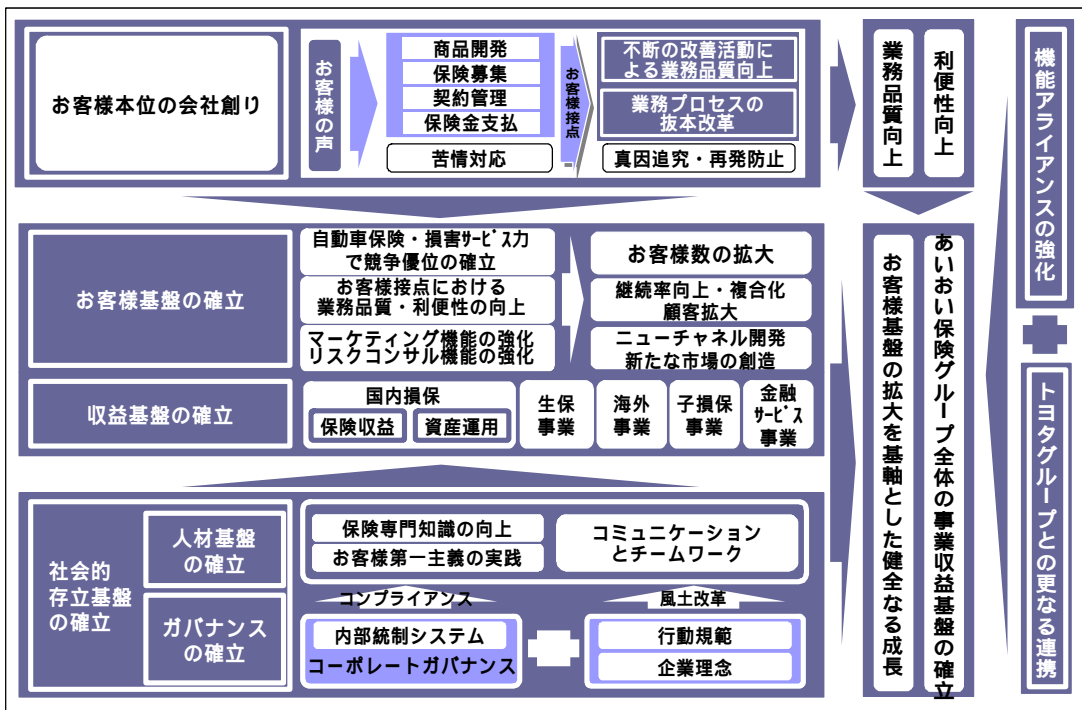
4. 中期経営目標（2008年度末 達成目標）

損害保険事業		単位：億円・%	生命保険事業		単位：億円
	2006年度			2006年度	2008年度
正味収入保険料	8,512		2008年度	8,820	9,850
海外収入保険料()	464			630	
正味損害率	62.4			61.7	
正味事業費率	32.7			32.2	
コンバインドレシオ	95.1			93.9	
経常利益	298			340	
当期利益	188			210	
現地グロス保険料					
				8,456	9,850
				62,334	77,100
				46,570	56,200
				44	46
				標準責任準備金積増前	

5. 2007年度最重点取組み課題



(参考) 中期基本戦略の概念図



以上